

教育分野での連携図り協定

長大経済学部と県内商高

長崎大経済学部と県内の商業関係高校でつくる県商業教育研究会(渡辺正会長、33校)は4日、教育分野で協力し合う連携協定を結んだ。



締結式は長崎市片淵4丁目の同学部であり、岡田裕正学部長と渡辺会長(県立佐世保商高校長)がそれぞれサインした協定書を交換した。

岡田学部長は「協定を交わすことで地域の活性化につながると思う」、渡辺会長は「一緒にになって地域に貢献できる生徒を育てていきたい」とそれぞれ述べた。

(松尾潤)

大学と高校が協力して教員養成や教育内容の充実などに取り組み、活性化につなげる狙い。高校商業科教員免許取得を目指す学生の教育実習を積極的に受け入れることや、大学生と高校生の合同ゼミナール実施、教員の交流などを予定している。

協定書を交わす岡田裕正長崎大経済学部長(右)と渡辺正県商業教育研究会会長
=長崎市、長崎大経済学部